



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	30,606.48	196.92	0.65	1.35	7.25	28,538.44
NASDAQ	12,888.28	18.28	0.14	0.65	43.64	8,972.60
日経225	27,444.17	-123.98	-0.45	2.95	16.01	23,656.62
上海総合	3,473.07	58.62	1.72	2.25	13.87	3,050.12
滬深300 (CSI300)	5,211.29	97.58	1.91	3.36	27.21	4,096.58
ハンセン	27,231.13	84.02	0.31	3.20	-3.40	28,189.75
中国企業	10,738.40	75.47	0.71	2.95	-3.85	11,168.06

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.2%高と5週ぶりに反発、上海総合指数は2.3%高

香港市場は年末で3日半の取引。ハンセン指数は3日半で3.2%高と5週ぶりに反発した。中国当局によるアント・グループへの業務改善命令を受けて週初はネット関連銘柄が売り込まれたが、その後は米国で追加経済対策が成立したことを受けて買い戻され、30日には約10カ月ぶりに終値で27000ポイント台を回復。新型コロナワクチンの普及に対する期待も相場の押し上げ要因となった。本土市場では上海総合指数が2.3%高と3週続伸。30日に節目の3400ポイントを突破し、約2年11カ月ぶり高値をつけた。

今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、米中対立激化懸念が相場の重しに

香港市場は上値の重い展開か。NY市場をはじめとする好調な海外市場や新型コロナワクチンの普及期待などが支援材料だが、米中対立激化への懸念が相場の重しとなりそう。中国政府が不動産バブルを警戒して融資規制を導入したことに加え、大手ネット企業に対する規制強化の動きも引き続き懸念材料として意識される可能性がある。一方、本土市場は中国政府による政策期待を背景にしっかりと展開か。景気の回復を裏付ける経済指標の発表も続いており、7日発表の貿易統計が強い結果なら上値追いの展開も。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	26.50	13.49
2 薬明生物技術 (02269)	102.80	12.41
3 中国工商银行 (01398)	5.03	10.79
4 碧桂園 (02007)	10.72	6.77
5 安踏体育用品 (02020)	122.90	6.22
6 美团 (03690)	294.60	5.52
7 AIAグループ (01299)	95.00	4.51
8 舜宇光学科技 (02382)	169.70	4.50
9 中国蒙牛乳業 (02319)	46.80	4.46
10 長江インフラ (01038)	41.65	4.39

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国海外発展 (00688)	16.86	-2.54
2 CNOOC (00883)	7.18	-2.18
3 瑞声科技 (02018)	43.40	-1.14
4 ファイナ・モバイル (00941)	44.20	-0.67
5 香港鉄路 (00066)	43.35	-0.57
6 新世界発展 (00017)	36.10	-0.28
7 ファイナ・コム (00762)	4.45	0.00
8 新鴻基地産 (00016)	100.00	0.00
9 中銀香港 (02388)	23.50	0.21
10 中国生物製薬 (01177)	7.50	0.54

▼今週の期待材料

- ◆各国で新型コロナワクチンの接種や承認の動きが加速、世界経済の正常化期待が高まる公算
- ◆NY市場でダウ平均が過去最高値を更新するなど海外市場が好調、香港市場にとっても支援材料に
- ◆中国とEUが包括的投資協定の締結で大筋合意、米中対立が激化するなか中国はEUとの協力強化へ

▼今週の懸念材料

- ◆世界の新型コロナ新規感染者数が引き続き拡大、英国では変異種の感染拡大で感染者が過去最多を更新
- ◆NY証券取引所が米大統領令を受けて中国通信キャリア3社の預託証券の上場廃止手続き開始を発表
- ◆中国人民銀行が不動産規制を強化、不動産企業への融資や個人向け住宅ローンに上限規制を導入

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 龍源電力 (00916) : 資産再編計画を発表、内蒙古平荘能源を吸収合併へ
- ☆ 中聯重科 (01157) : 政府補助金4.2億元を受領、20年12月本決算に計上へ
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 9件の大型受注獲得を発表、受注総額924億元
- ☆ 長城汽車 (02333) : 21年の経営戦略を発表、自動運転「レベル3」を年内達成へ
- ☆ 株洲中車時代電気 (03898) : 上海「科创板」への重複上場を申請、上海証取が受理
- ★ チャイナ・テレコム (00728) : NY証券取引所がADSの上場廃止手続き開始を発表
- ★ チャイナ・コム (00762) : NY証券取引所がADSの上場廃止手続き開始を発表
- ★ チャイナ・モバイル (00941) : NY証券取引所がADSの上場廃止手続き開始を発表
- ★ 中銀航空租賃 (02588) : 20年12月本決算は25-30%減益の見通し
- ★ アリババ集団 (09988) : 中国当局が傘下アントの出資・買収状況を調査か

▼今週の主なイベント

- 1月5日(火)
- 【米国】ISM製造業景況指数(12月)
- 1月7日(木)
- 【中国】貿易統計(12月)
- 1月8日(金)
- 【米国】雇用統計(12月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。